

日時 2015年1月17日(土) 14:00-17:30

場所 神戸ポートピアホテル
神戸市中央区港島中町6-10-1

定員 200名〔先着順〕 日英同時通訳

- Date/Time | January 17th (Saturday), 2015, 14:00-17:30
- Venue | Portopia Hotel (Minatogima Nakamachi, Chuo-ku, Kobe)
- Capacity | 200 persons
- Language | Japanese and English (simultaneous interpretation)



参加費
無料



マルガレータ・ワルストロム
 国連事務総長特別代表(防災担当)兼UNISDRヘッド
 Margareta Wahlström, UN Secretary-General's Special Representative for Disaster Risk Reduction and Head of UNISDR



田中 明彦
 国際協力機構(JICA)理事長
 Akihiko Tanaka, President, Japan International Cooperation Agency (JICA)



河田 恵昭
 人と防災未来センター長
 Yoshiaki Kawata, Executive Director, Disaster Reduction and Human Renovation Institution

主催：国際防災・人道支援フォーラム実行委員会
 共催：ひょうご安全の日推進県民会議
 後援：朝日新聞社、神戸新聞社

阪神・淡路大震災20年事業
 超巨大災害対策総合シンポジウム

The Great Hanshin-Awaji Earthquake 20th Anniversary Event Symposium on Catastrophic Disasters

国際防災・人道支援 フォーラム2015

International Disaster Reduction Forum
(DRA Forum 2015)

テーマ

兵庫行動枠組 (HFA)10年の成果と2015年以降の防災枠組に向けて
 ～レジリエントな社会を目指す取り組みの軌跡と展望～

10-year Achievement of the Hyogo Framework for Action and its Successor Framework
 - Global Progress and Prospect towards Disaster Resilient Society -

- 14:00-14:10 ▶ **開会あいさつ**
- 14:10-14:40 ▶ **特別講演：「兵庫行動枠組の実施進捗とその後継枠組：第3回国連防災世界会議に向けて」**
 マルガレータ・ワルストロム 国連事務総長特別代表(防災担当)兼UNISDRヘッド
- 14:40-15:40 ▶ **報告：DRA構成機関による兵庫行動枠組の推進**
 ○WHO神戸センター ○アジア防災センター
 ○ひょうご震災記念21世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター
 ○国際防災復興協力機構 (IRP) ほか
- 15:40-16:00 ▶ **休憩**
- 16:00-17:15 ▶ **鼎談：「レジリエントな社会を目指して」**
 マルガレータ・ワルストロム 国連事務総長特別代表(防災担当)兼UNISDRヘッド
 田中 明彦 国際協力機構(JICA)理事長
 河田 恵昭 人と防災未来センター長
- 17:15-17:30 ▶ **総括・閉会：五右衛門 真 ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長**

申込み方法
参加費無料

人と防災未来センターのホームページ (<http://www.dri.ne.jp/>) より、申込みフォームをご利用ください。〔先着順〕
 FAXをご利用の方は、①氏名、②所属団体(職種)、③電話番号、④FAX番号を記載の上、下記まで送信ください。
 Please visit the DRIWeb(<http://www.dri.ne.jp/>) for the application.

問合せ先
申込み先

超巨大災害対策総合シンポジウム運営会議事務局
 (人と防災未来センター事業課)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2
 tel : 078-262-5068 fax : 078-262-5082

